

なわちゅう

暇中だより

四條畷市立四條畷中学校

令和7年3月24日(月)第19号

暇中校区の合言葉『みんなて「るるる」』

R6 重点目標「みんな大事～私もあなたも大事な仲間～」

感動の卒業式



3月14日に、3年生186名が、暇中を巣立っていきました。

「卒業証書を授与される者」として、担任がひとり一人の名前を読みあげ、卒業生は「はい」と返事をして証書を受け取ります。この名前を読みあげと、「はい」は、担任の先生と卒業生との最後のやりとりです。短いやりとりの中に、お互いに、3年間の思いを込めるのです。先の卒業式でも、卒業生と担任の先生方が込めた思いがとても伝わってきて、とても感動的なひと時でした。

3年生のみなさんは、自信に満ちあふれた顔で証書を受け取りに来てくれました。

そして、卒業の歌の「旅立ちの時」。心のこもった見事なハーモニーでした。一人ひとりが仲間を思い、これまでの3年間を思い、これからの輝かしい未来を思いながらの美しい歌声でした。

さあ、次はみなさんの番です！！

2年生は最上級生に、1年生は先輩になります。

令和7年度の暇中を創りあげていくのはみなさんです。

人生には、ターニングポイント、転機があります。

なりたい自分はどんなですか？今の自分で大丈夫ですか？

「3年生になったから・・・」「先輩になったから・・・」

これは大きな機会です。変わろうと思っている人はぜひ、この機会を逃さないで！

そして、みなさんをお願いします。変わろうとしている人を、決して茶化したりせず、どうぞ見守ってほしいと思います！

では、4月9日にまた会いましょう！！



男バス

みんなの活躍

準優勝 楠公杯第38回バスケットボール大会

(R7.3.20)